

令和 2 (2020) 年度

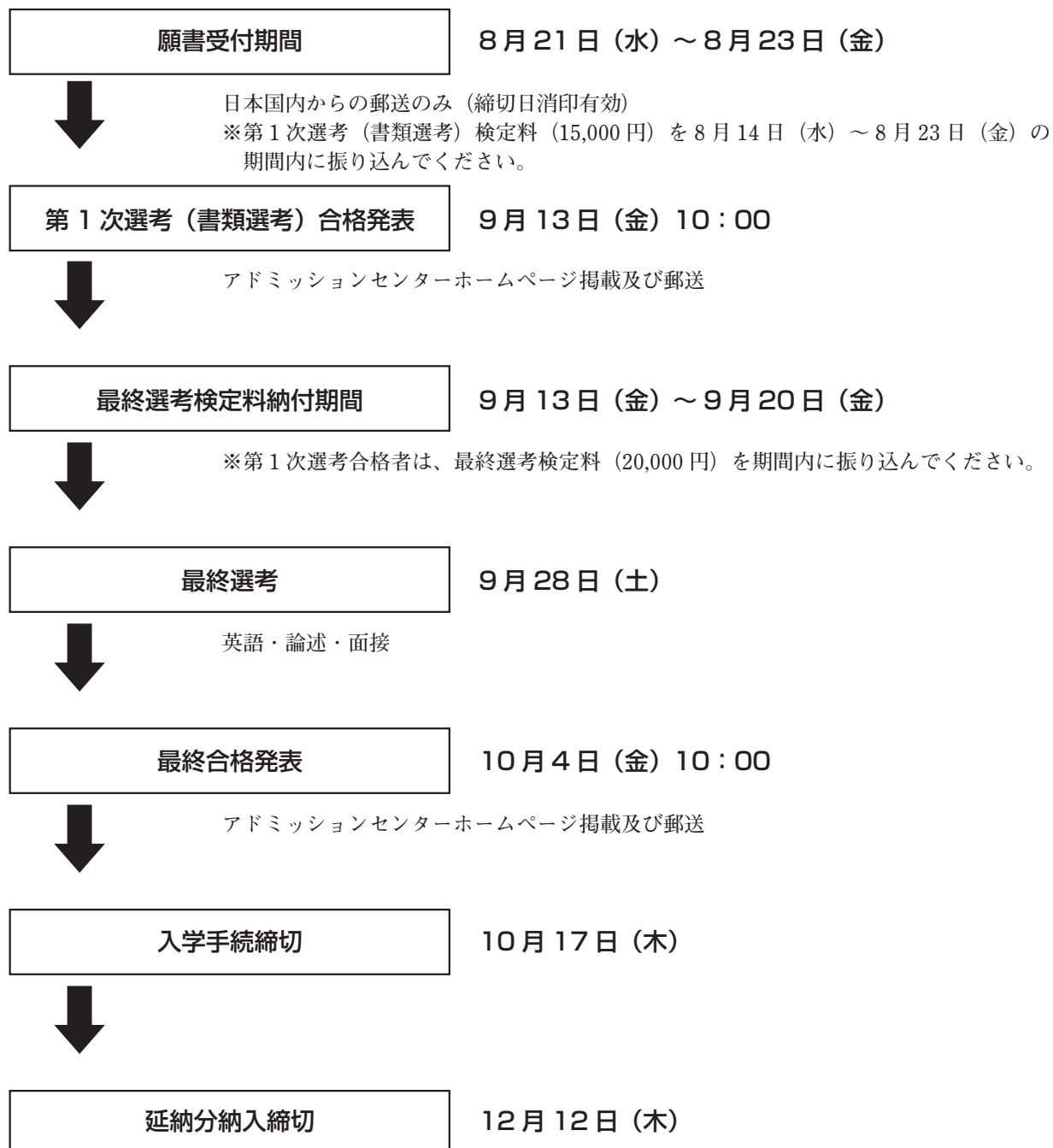
法学部 政治学科 自己推薦特別入試

学生募集要項



学 習 院 大 学

2020 年度 自己推薦特別入試 出願から入学手続までの流れ



— 目 次 —

① アドミッションポリシー	3
② 趣 旨	4
③ 募集人員	4
④ 出願資格	4
⑤ 出願手続	5
⑥ 最終選考	7
⑦ 最終合格発表	7
⑧ 入学手続	8
⑨ 過去3年間の志願者・合格者数	8
⑩ 参考：2019年度学習院大学入学者納付金	9
⑪ 入学検定料返還について	10
⑫ 在留資格の取得について	10
⑬ 構内案内図	11

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日などの個人情報は、「入学試験の実施」「合格発表」「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、学習院大学における「入学者選抜方法の検討」「教育改善のための調査・研究」「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

2020 年度 学習院大学 法学部政治学科 自己推薦特別入試

学生募集要項

学習院大学 アドミッション・ポリシー

学習院大学は、大学全体の理念・目的を、以下のとおり定めています。

「学習院大学は、精深な学術の理論と応用とを研究教授し、高潔な人格及び確乎とした識見並びに健全で豊かな思想感情を有する、文化の創造発展と人類の福祉に貢献する人材を育成することを目的とする。」

これを具現化するために、全ての学部・学科、研究科・専攻において、教育研究上の目的及び教学に関わる3つの方針（卒業認定・学位授与の方針：ディプロマ・ポリシー、教育課程編成・実施の方針：カリキュラム・ポリシー、入学者受入れの方針：アドミッション・ポリシー）を、別に定めています。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、学習院大学ホームページをご覧ください

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/about/introduction/policy/edu_policy.html

① アドミッションポリシー

学習院大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

法学部

法学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

政治学科

政治学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
（知識・技能）

1. 幅広い教養と専門知識を修得するための基盤となるよう、高等学校卒業相当の学力を有している。
2. 自分の考えを伝え、他者の考えを理解するための前提として、高等学校卒業相当の国語及び外国語等の知識を備えている。
3. 深い洞察力と論理的思考力を養うために、高等学校卒業相当の数学・地理歴史・公民等の知識を備えている。
（思考・判断・表現）
4. 物事を多面的に分析した上で、様々な意見を理解し、自らの考えにつき積極的に表現することができる。
（関心・意欲・態度）
5. 社会の諸活動・諸現象に関心を持ち、自分なりの問題意識をもって物事を主体的に分析するとともに、他者の考えを理解しようとする意欲・態度を有している。

2 趣 旨

本学法学部政治学科では、政治学科で学ぶ高い意欲をもつ多様な学生を広く積極的に受け入れる目的で、「自己推薦特別入学試験」を実施します。これは、一定の英語能力および分析能力を備えていることを出願要件とし、英語問題・論述問題・面接によって合否を決定する入学試験です。

政治学科は、意欲ある学生に英語力や分析力など特徴ある能力開発の場を提供し、将来のキャリア選択の幅を広げるとともに、大学院進学を希望する学生を後押しすることを目的として、FT コース（特別選抜コース）を用意しています。本自己推薦特別入試は、FT コースに進学する意欲がある学生がこれを活用することを期待するものです。但し、自己推薦特別入試による入学は、FT コース進学を保証するものでも義務づけるものでもありません。

3 募集人員

法学部政治学科 5 名程度

4 出願資格

本学法学部政治学科で勉学することを強く志望し、次の 1～2 の条件をすべて満たす者。

1. 以下（1）から（3）のいずれかに該当する者

- (1) 日本の高等学校（学校教育法に基づく高等学校、中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者、および 2020 年 3 月 31 日（火）までに卒業見込の者で、原則として、出願時に日本の高等学校の最終学年とその前の学年に継続して 6 ヶ月以上在籍している者（日本の高等学校在籍中に外国の高等学校に留学している場合も、日本の高等学校に在籍している期間とみなします）。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、及び 2020 年 3 月 31 日（火）までに修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者、及び 2020 年 3 月 31 日（火）までにこれに該当する見込みの者。
 - ①文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ②専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ③文部科学大臣の指定した者。
 - ④高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者で、2020 年 3 月 31 日（火）までに 18 歳に達する者。
 - ⑤学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、学習院大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
 - ⑥学習院大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020 年 3 月 31 日（火）までに 18 歳に達する者。

※出願資格が、(3) の⑤または⑥に該当する場合は、あらかじめ 2019 年 7 月 16 日（火）～7 月 19 日（金）の期間に本学アドミッションセンターへ申し出てください。

2. 以下のいずれかを取得した者（各スコアは出願時に取得後2年以内のもの。オフィシャルスコアに限る）。

- (1) TOEIC® L&R (IP テストを除く) + TOEIC® S&W (IPテストを除く) 1030点以上
- (2) TOEFL® iBT 70 点以上
- (3) GTEC 1260 点以上（4 技能オフィシャルスコアに限る）
- (4) 旧 GTEC CBT 1250 点以上（2017 年 11 月・2018 年 3 月の実施回に限る）
- (5) ケンブリッジ英検（FCE 以上）合格者
- (6) 英検準 1 級以上合格且つ CSE スコア 2540 点以上（英検 CBT も利用可）
- (7) IELTS Overall Band Score 6.0 以上
- (8) TEAP 340 点以上（4 技能の合計、同一試験日のスコアの合計点に限る）
- (9) TEAP CBT 615 点以上

出願にあたっての注意

- (1) 出願資格を満たさない者については、出願書類を受理しません。
- (2) 身体の機能の障がい等により、受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、7 月 19 日（金）までに必ず本学アドミッションセンターへお問合せください。

5 出願手続

1. 第 1 次選考出願手続

- (1) 出願期間：2019 年 8 月 21 日（水）～8 月 23 日（金）（日本国内からの郵送に限る。消印有効）

（注）出願期間以外に投函されたものは、受理しません。

(2) 出願書類等

志願者は、下記①～④の書類をすべて本学所定の出願用封筒に入れ、上記の期間内に簡易書留（かつ速達扱い）で本学アドミッションセンターへ郵送してください。下記の書類以外のものは、提出しないでください。なお、いったん提出された書類は、返却しません。

出願書類について不備がある場合、本学アドミッションセンターより連絡いたしますので、必ず日本国内の連絡先を明記してください。連絡がつかない場合、出願不受理となる場合があります。

①志願票、写真票兼入学検定料受取書（大学提出用 B 票）

②出願資格 1. を証明する書類

出 願 資 格	証 明 書 類	注 意 事 項
高等学校・中等教育学校 卒業生（見込者） 高等専門学校第 3 学年修了 生（見込者）	出身学校調査書	厳封されたものに限ります（開封されたもの、及び成績証明書のみは無効）。 卒業（修了）見込者の場合、第 3 学年 1 学期または前期までの成績が記載されたものとします。 ※注
高等学校卒業程度認定試験 合格者（見込者）	合格（見込）成績証明書	高等学校在学中の成績証明書及び免除科目の提出は不要です。
その他高等学校を卒業した 者と同等以上の学力がある と認められた者（見込者）	①修了（見込）証明書 ②成績証明書	①②とも提出してください。なお、出身学校の作成する調査書がある場合は、左記①②に代えて調査書を提出してください。

※注 日本の高等学校に在学中に外国の高等学校に留学した者の場合、留学先の成績証明書及び在籍期間

証明書を併せて提出してください。なお、証明書が和文または英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受けて提出してください（原本も必ず提出してください）。

③出願資格 2. を証明する書類（事務局からの直送不可・コピー提出可）

④志願理由書

(3) **第 1 次選考検定料納付期間：2019 年 8 月 14 日（水）～8 月 23 日（金）（この期間外は取り扱いません）**

(4) **第 1 次選考検定料 15,000 円（銀行等振込）**

①本学所定の振込依頼書を使用し、銀行等から電信扱いで検定料納付期間内に振り込んでください。

②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込はできません。

③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。

④一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（10 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますので予めご承知おきください。

また、振込手数料については返還することができません。

(5) **受 験 票**

①出願者には、書類を受理次第、受験票を送付します。

②**9 月 9 日（月）**を過ぎても受験票が到着しない場合には、必ず本学アドミッションセンターまで問合せてください。

2. 第 1 次選考：書類選考

3. 第 1 次選考合格発表

第 1 次選考合格発表日：2019 年 9 月 13 日（金） 10：00

(1) アドミッションセンターホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>）に合格者の受験番号一覧を掲載します。

また、合格者には、併せて「最終選考の書類」を速達郵便で送付します。

(2) 可否に関する問い合わせには、一切応じません。

4. 最終選考出願手続：第 1 次選考合格者対象

(1) **出願方法**：第 1 次選考合格者は、最終選考検定料 20,000 円を振り込んでください。

なお、最終選考検定料領収書（本人保存用）は、大切に保管しておいてください。

(2) **最終選考検定料納付期間：2019 年 9 月 13 日（金）～9 月 20 日（金）（この期間外は取り扱いません）**

(3) **最終選考検定料：20,000 円（銀行等振込）**

①第 1 次選考合格者に送付する本学所定の「振込依頼書」を使用し、銀行等から電信扱いで振り込んでください。

②ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込はできません。

③現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。

④この期間内に最終選考検定料を納入しなかった場合は、最終選考の受験資格を失います。

⑤いったん納入された第 1 次選考検定料は、第 1 次選考後はいかなる理由があっても返還しません。

⑥ 最終選考

(1) 実施日

2019年9月28日(土) 英語・論述・面接

(2) 内容

- 【英語問題】 与えられた英文資料について、その内容を正確に把握する読解力と、関連する問いに対して的確に日本語で発信することができる論理的思考能力および表現能力を評価し、本学科での学修に対する適性を判断します。
- 【論述問題】 与えられた課題や資料の内容を正確に把握し、社会の諸現象に関して多面的・批判的に分析できる能力に加え、日本語で的確に発信することができる論理的思考能力と表現能力を評価し、本学科での学修に対する適性を判断します。資料については、日本語の評論、グラフ、データ、図表などが含まれます。
- 【面 接】 学修意欲、社会の諸問題に対する関心の高さ、質問に対する理解力、基礎的な表現力などを評価し、本学科での学修に対する適性を判断します。

(3) 試験時間

科 目	英 語	論 述	面 接
時 間	9 : 30 ~ 10 : 30 (60 分)	11 : 00 ~ 12 : 00 (60 分)	13 : 30 ~

受験上の注意

- (1) 受験者は、かならず試験開始時刻の10分前までに会場に入り自分の受験番号の席についてください。
- (2) スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等は、試験場(教室)に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物(鞆等に入っている場合は鞆ごと)を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
- (3) 試験開始後15分以上遅刻した者の受験は、認めません。
- (4) 受験票は、当日かならず携帯し、会場では机上に置いてください。
- (5) 受験票以外に机上に置くことができるものは、黒鉛筆(シャープペンシル可)、ボールペン(黒・青)、鉛筆削り、プラスチック消しゴム、時計です。計算および記憶機能付用品の持込みは、禁止します。
- (6) 試験開始後40分間は、退室を認めません。
- (7) 試験の際、不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

⑦ 最終合格発表

2019年10月4日(金) 10:00

- (1) アドミッションセンターホームページ(<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>)に合格者の受験番号一覧を掲載します。
また、合格者には、併せて「入学手続き類」を速達郵便で送付します。
- (2) 合否に関する問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続（詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」で確認してください）

1. 合格者は、**2019年10月17日（木）**までに納付金を原則として一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください。上記締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。

出願時に高等学校等を「卒業見込」または「修了見込」で受験・合格した方で、2020年3月31日（火）までに卒業または修了することができない方は、入学の資格が取り消されます。

2. 授業料等の延納手続について

授業料等の延納を希望する場合は、**2019年10月17日（木）**までに入学金を納入すれば、**2019年12月12日（木）**まで延納分の授業料等を延納することができます。

3. 入学手続時納付金

2020年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として2019年度の納付金を9頁に掲載します。なお、納付方法及び金額については、「入学手続要項」に明示します。

4. 入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、**2020年3月31日（火）16:00**までに本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

9 過去3年間の志願者・合格者数

学 部	学 科	2019年度		2018年度		2017年度	
		志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
法学部	政治学科	12	9	17	9	13	8

参考：2019 年度学習院大学入学者納付金

(単位 円)

区 分 費 目		法 学 部	経済学部	文 学 部		理 学 部		国際社会科学部
				哲学科・史学科 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	心理学科 教育学科	物理学科 化 学 科 生命科学科	数 学 科	国際社会科学科
入 学 金		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
在 籍 料		60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
授業料 第1期		343,000	343,000	385,000	385,000	542,000	542,000	452,500
授業料 第2期		※ 343,000	※ 343,000	※ 385,000	※ 385,000	※ 542,000	※ 542,000	※ 452,500
研究実験費		——	——	——	30,000	80,000	——	——
施設設備費		280,000	280,000	270,000	270,000	330,000	330,000	270,000
父 母 会 費		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
輔 仁 会 費		6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	6,300
学 学 院 大 代 新 聞		500	500	500	500	500	500	500
学 会 費		2,500	——	2,000	2,000	——	——	——
1 年 次	入学手続時納付額	897,300	894,800	928,800	958,800	1,223,800	1,143,800	994,300
	第2期納付額	※ 343,000	※ 343,000	※ 385,000	※ 385,000	※ 542,000	※ 542,000	※ 452,500
	合 計	1,240,300	1,237,800	1,313,800	1,343,800	1,765,800	1,685,800	1,446,800
2 年 次 以降	第1期納付額	697,300	694,800	728,800	758,800	1,023,800	943,800	794,300
	第2期納付額	343,000	343,000	385,000	385,000	542,000	542,000	452,500
	合 計	1,040,300	1,037,800	1,113,800	1,143,800	1,565,800	1,485,800	1,246,800

※第 2 期分の振込依頼書は、9 月中旬に保証人宛に送付いたします。

注意 1. 2 年次以降の納付は毎年第 1 期分を 4 月、第 2 期分を 9 月の年 2 回に分けて行います。

なお、4 月に年額を 1 回で納付することもできます。

- 2019 年度入学者の納付金のうち、在籍料、授業料および施設設備費については、卒業まで同額とします。
在籍料、授業料および施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。
- 国際社会科学部は上記のほかに海外研修が必須のため、海外研修費用（往復航空運賃、現地授業料、宿泊費、企画料金等）が必要となります。およその金額は以下のとおりです。

- ・夏・春季休業を利用した短期海外研修：約 30 万円～100 万円
- ・約 1 学期間の中期海外研修（協定外留学）：約 80 万円～300 万円
- ・約 1 年間の長期海外研修（協定外留学）：中期海外研修の 2 倍程度

協定留学の場合には、留学先授業料の納付が免除されることがあります。なお、中・長期留学先での学費負担がある場合、協定留学・協定外留学いずれも、留学している期間の本学の授業料と施設設備費が減免されます。また、授業などでノート PC の利用が必須となります。ノート PC は各自で手配していただきますが、およその金額は約 10 万円～15 万円です。

参考：その他資格取得の場合の納付額（教職課程・学芸員課程）（2019 年度参考）

教 職 課 程：	教職課程履修費	正式履修時、履修者全員	15,000 円
	介護等体験費	3 年次、小学校 中学校の免許状取得希望者	10,260 円
学芸員課程：	博物館に関する科目履修費として履修開始年度 4 月に	10,000 円	
	博物館実習履修費として実習履修年度 4 月に	5,000 円	

○上記納付金のほかに、校友会基本会費（永年同窓会費：徴収は 1 回のみ）35,000 円を入学後 3 年目の学費第 1 期分にて徴収いたします。

校友会基本会費に関するお問合せは、校友会事務局にご照会願います。

校友会事務局 03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

学習院大学新入学生特別給付奨学金

本学では、新入学生の納付金負担を軽減するため、入学後に 20 万円（入学金相当額）を給付する奨学金制度を設けております。申請要件等の詳細は学生センター学生課までお問い合わせください。

寄 付 金

本学では、新入学生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

Ⅱ 入学検定料の返還について

いったん提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還しません。

入学検定料返還の対象となる理由

以下のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします。

1. 書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
2. 期間外振込：振込期間後に振り込まれた場合。
3. 過剰納入：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
4. 出願不受理：入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により、出願が受理されなかった。
5. その他：本学が認める特別な理由により、入学検定料返還の対象となった。

入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類①・②を簡易書留で2020年2月末日までに郵送してください。（消印有効）

(宛先) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学アドミッションセンター

※封筒の表面に「入学検定料返還願在中」と朱書きしてください。

① 入学検定料返還願（本学所定用紙）

「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入・捺印してください。「入学検定料返還願」は本学ホームページからダウンロードするか、アドミッションセンターまでご請求ください。

② C票／振込金受取書（本人保存）

「入学検定料返還願」の裏面に、入学検定料を納入した際のC票／振込金受取書（本人保存）を貼付してください。

入学検定料返還願が受理されてから、指定の口座に入学検定料を振込むまで3週間程度時間がかかりますので予めご承知おきください。なお、振込手数料については、返還することができません。

Ⅲ 在留資格の取得について

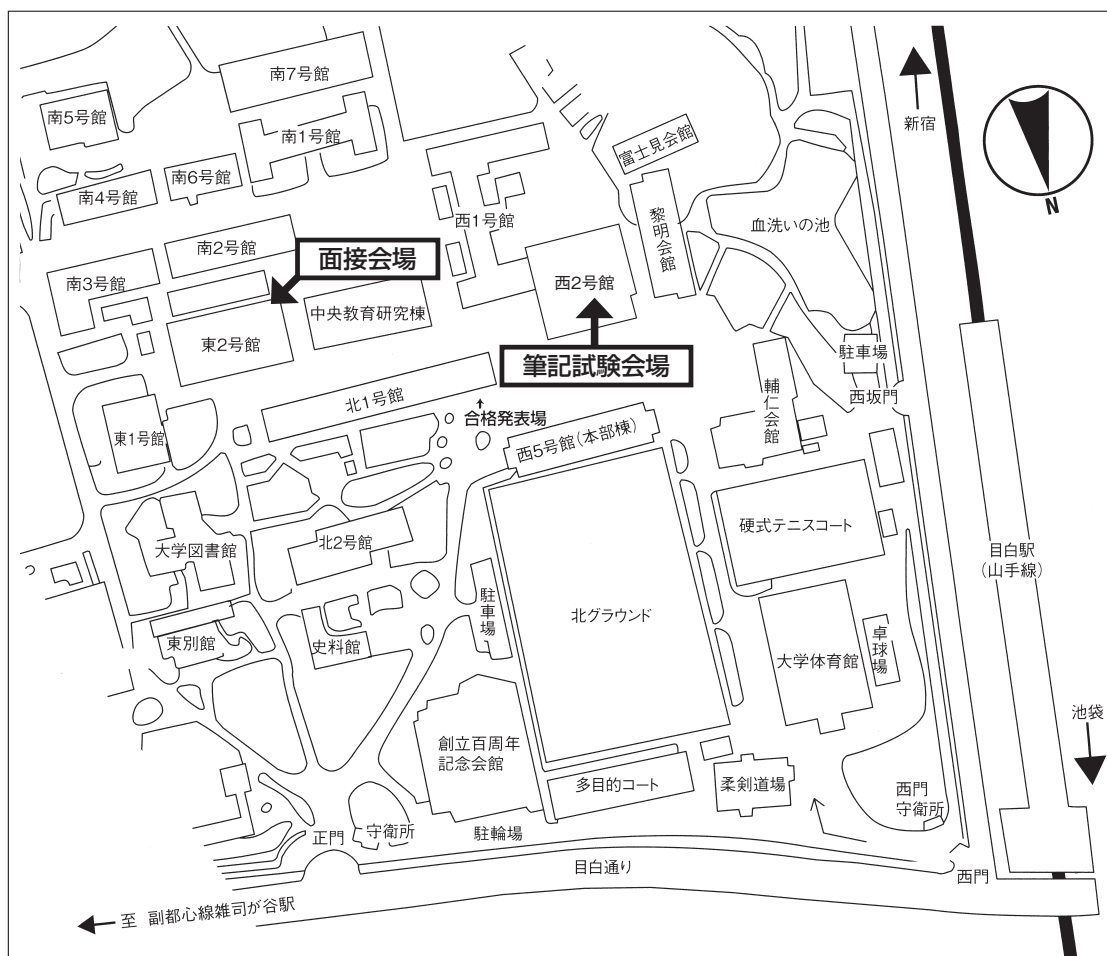
外国人受験生は、原則として入学前に「留学」の在留資格を取得してください。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格（「定住者」「家族滞在」等）でも入学・在学することはできますが、授業料減免や奨学金受給の対象になりません（「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません）。在留資格に関する申請書類の発行および入学許可証の発行手続については、本学ホームページ（<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/immigration.html>）をご確認ください。

※ 本学入学に支障のないビザ（有効期限が2020年4月1日以降のもの）を保有していない場合、本学での修学が不可能となります。在留資格審査は出入国在留管理を所管する行政庁が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。また、入学辞退申込締切日時後は、いかなる理由があっても、入学手続時納付金は返還いたしません。

※ 入学手続時に日本国外に居住し在留資格を有しない者で、所定の期日までに入学諸手続を完了した者は、本学による「在留資格認定証明書」（「留学」）の代理申請を選択することができます。代理申請を選択した者は、「在留資格認定証明書」（「留学」）を大学から受領後、2020年3月31日16時まで、入学後も有効な「留学」の在留資格を証明する書類（パスポートの顔写真とビザ（査証）のスタンプページのコピー）を提出する必要があります。提出できなかった場合は、本学での修学が不可能となりますのでご注意ください（手続の詳細は上記の本学ホームページをご確認ください）。

なお、2020年3月31日16時までに入学辞退を申し出た場合は、納入済の入学手続時納付金（入学金を除く）を返還します。

13 構内案内図



交 通：JR 山手線 目白駅下車徒歩 3 分
 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車徒歩 10 分
 ＊自動車による入構、駐車はできません

筆記試験会場：西 2 号館

面 接 会 場：東 2 号館

※本冊子に関するお問合せは、下記宛に電話でお願いいたします。

学習院大学アドミッションセンター（西 5 号館 4 階）

〒171-8588 東京都豊島区目白 1－5－1

TEL (03) 5992－1083・(03) 5992－9226

FAX (03) 5992－9237

窓口受付時間 平 日 9：00～11：30、13：00～16：30

土曜日 9：00～12：00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>